

4月教区長あいさつ

R188.4.2

おぢば

○3/26本部月次祭 桜の花があちらこちらで開花し、春の暖かな日差しをいただく中、誠にありがたくも真柱様のお出ましをいただいて、陽気にかぐらてをどりをおつとめいただきました。祭文では「年祭活動も大詰めを迎えたこのときに、一人でも多くの人を元のぢばに連れ帰り、共々に成人の道を歩んで、親の御心を広く世界へ伝え広めさせていただく決心でございます。」とご奏上いただきました

神殿講話 久保善平 本部長

○3/27 教区長会議にて表統領先生あいさつ (要旨)

教区長任期満了に伴い、3月26日に真柱様よりご任命頂かれ、これより3年おつとめいただきます。どうぞよろしくお願ひ致します。

これから誕生祭、婦人会総会、全教一斉ひのきしんデー、と動きが出てくる季節です。年祭活動の中で益々活発に充実した動きをお願ひします。ようばく一斉活動日の準備を地域として進めています。教会からも声掛けし、縦横と力を合わせて年祭活動が少しでも充実して行くように一手一つにつとめさせて頂きたいと思ひます。新旧の長が連携を取り合つて、少しでも地域活動が教勢進展の力となれるようにお心寄せをお願ひ致します。

教 区

○今期、新任、再任に関わらず3/31には主事、4/1には各支部長へ辞令をお渡しさせて頂きました。それぞれ大役をお務めいただきましたこと心より御礼申し上げます。今期も様々な問題を抱えての船出となりますが、心を寄せ合い協力し合つて、共々の信仰が高まるようつとめさせて頂きたいと存じます。

○一手ひとつお願ひづとめ 毎月支部長会議日9:00～(変更時は事前連絡)

このおつとめは戦争や災害、疫病の蔓延などの治まりを願ひ、それぞれの年祭活動が進展し、おつとめに込められた親心を学ばせていただきたいと、つとめさせて頂いております。

先日来、国内のあちらこちらで山林火災が発生し多くの住宅も類焼致しました。被災地の一つ、今治市ではある系統の教会が建物の真横にある裏山まで火の手が迫り、一身込めてお願ひづとめをつとめた後に、お目標様を上級へご遷座させて頂いたとのことでした。不思議と風の向きが変わつて教会やその周辺は無傷とのことでしたが、同じ山の反対側に今度は火が回り、麓には同系統の教会がありましたが同様にお願ひづとめをつとめ無事であったと聞きました。

おつとめで免れたということもしかりですが、教会は土地ところのひながた道場であるという意味合いから、「おつとめを芯におたすけをお願ひしますよ」と言う神様のメッセージに受け取らせていただきます。

「国に一つの名を出せば、末代とも言う」 M26.7.14

「国々それへ名称々の理を下ろし、言えば道の辻々ともいう」 M30.2.1

おぢばの出張り場所としての役目をしっかりつとめさせて頂きたいと存じます。

・やまびこ会 4月は休止いたします

・教務支庁伏せ込みひのきしん 4/29 9時30分～
(年祭活動の実践) 以上、よろしくお願ひ致します。